

佐世保近郊

北 対馬
東 五島

佐世保支社 (0956-22-9145)
松浦江迎支局 (0956-72-0266)
東彼杵支局 (0956-82-0000)

季節の
楽しく
森き

一番茶おいしく加工

知的障害者の就労支援で、そのぎ茶の生産販売を
している東彼杵町の社会福祉法人あゆみ会(大
内田信之理事長)が、一番茶の粉末茶を製造し、茶
葉と交ぜて袋詰め販売を始めた。茶の緑色がより鮮
やかに、一層まろやかな味を楽しめるという。

同会の「ワークセンター」などに納品、センターで小売
(蕪郷)の茶園約3・5畝で、りもしている。
施設利用者15人が蒸し製玉緑 商品の品質向上を図ろうと
茶「やぶきた」を約2ト荒 丸紅基金から160万円の助
茶を生産し、製茶加工。県や 成を受け、今年2月に全自動
県社会福祉協議会、公立学校 の茶葉裁断機と粉末加工機を



細断した茶葉(左)と加工した粉末。手前は粉末加工機
東彼杵町、あゆみ会ワークセンター

粉末と茶葉交ぜ販売

購入。今月中旬までに一番茶
の収穫を終え、製茶加工した
茶葉の一部を細かな粉末に加
工する作業に追われている。
茶葉の消費低迷が続く中、
大内田理事長は「量よりも品
質で勝負」として、一番茶よ
りも品質が劣る二番、三番茶
摘みはしていない。今回の粉
末加工機の導入で、「粉末茶
を交ぜることで、一番茶が味
も見た目も一層良くなった」
とPRしている。

新茶は100gの1袋80
0~1200円(税込み)。
問い合わせは同センター(電
0957・46・1206)。
(宮崎智明)



茶葉の裁断機を操作する施設利用者

東彼杵の社会福祉法人あゆみ会

31日から県立大市民公開講座

県立大は、一般市民を対象にし
た本年度の公開講座を31日始め
る。8月2日までの全7回。主会
場は佐世保校(佐世保市)かシー
ポルト校(西彼長与町)のいずれ
かで、主会場ではないキャンパス
では、モニター映像を通じた授業
になる。毎回午後1時半~3時40
分に実施。申し込み不要で無料。
同大の教授や准教授らが講義。
「買い物弱者」や「地域経済」な
ど、本県にまつわるテーマも複数
ある。毎回、60分の講座を2コマ

地域経済問題や 健康など学ぼう

新上五島はモニター授業

用意。第3回(6月14日)と最終
の第7回(8月2日)は、新上五
島町の鯨賓館でもモニターを通じ
て受講できる。
問い合わせは、県立大地域連携
センター(電0956・47・5
850)。(中島宙)

挑戦「結婚適齢期の男性が余る時代、
どのような選択が望まれるか」▽同14
日「スマートシティ」▽統計デー
タでみる長崎県の地域経済▽同21日
「対馬宗家の対外的緊張」▽同21日
上国の女性と子ども▽同7月5日「あ
なたにとっての天職(Beruf)は
!」▽長崎県における買い物弱者問題
の実態と対策▽同12日「地域包括
ケアシステム構築のための住民と自治
体の協働」▽子どもの事故▽同8月2
日「肥満は万病のもと!機能性食品
成分による肥満予防の可能性」▽腸内
細菌を介した健康増進

見に来て! ガールズケイリン 選手が市役所訪問

あすから初開催

佐世保競輪場(佐世保市
千代町)で初めて開催される「ガールズケイリン」(29
~31日)をPRするため、
出場予定の女子選手14人の
うち3人が27日、市役所を
訪れた。対面した朝長則男
市長は「華やか。お客さん
も多くなるのでは」と期待
を寄せた。



佐世保競輪場で初開催の「ガールズケイリン」
をPRする(左から)中村、田中、大和各選手
佐世保市役所

ニホームの色もカラフルに
していることなどが特徴。
今回訪れたのは、昨年賞
金王に輝いた中村由香里選
手(33)、元モデルの田中麻
衣美選手(31)、地元九州(福
岡県)出身の大和久保美選
手(22)。中村選手は「見た
目は華やかだが、いざレ
スになると迫力満点の真剣
勝負」と見どころを紹介し
「お客さんが『また見たい』
と思ってくれるようなレ
スをしたい」と意気込んだ。
佐世保での2回目の開催
は9月を予定。(中島宙)

今年11日に
培管理講習会
が参加。苗の
付け、剪定、
剤散布の方法
されいに育つ
6月1日に
れ講習会を予



昨年春に開かれ

先人の霊悼み平和誓う

海自OBら 東山墓地で式典

日露戦争の日本海海戦か
ら109年となった27日、
海上自衛隊OBらでつく
る佐世保水交会(小林拓雄
会長)などが記念式典を佐
世保市東山町の東山海軍墓
地で開き、戦没者を悼み
平和への誓いを新たに
した。

1904年に日露戦争が
起り、翌年の同海戦で佐
世保の海軍鎮守府から、東
郷平八郎司令官率いる連
合艦隊が出撃。ロシアのバ
ルチック艦隊を対馬沖で破
った。
式典には旧海軍や海自の
関係者ら約330人が参
列。小林会長が「国のため
に敢然と戦い、志半ばで散
華された先人のみ霊が安か
らんことをお祈り申し上げ
る」、海自佐世保地方総監
部の池田徳宏総監が「先人
の勇氣、偉業をしのび、国
の平和と独立を守るため誠
心誠意、任務の遂行に努め
る」とあいさつ。参加者は
戦没者を祭る慰霊碑に
献花した。(板倉聖教)

日本海海戦から109年



碑に献花する参加者

佐世保市、東山海軍墓地

高校生が飾り付けを競った昨年の催し
佐賀県有田町(有田観光協会提供)



陶磁器店の装飾 競え

有田で「甲子園」来月9日まで高校生募集

田焼を知ってもらお
1チーム2~4人
番までに協力店舗
て、各店が売りたい
並みとマッチさせな
するか、デザインを
では午前9時の開会
5時まで設営。翌24
様投票と25日の審
1日のプレゼンテー
類の審査で最優秀賞
佐賀県外の高校か
るが、多いときは抽
式サイト「ありたさ
る用紙に記入し、郵
で協会(〒844-
賀県有田町岩谷川内
ファクス0955・
0)へ送る。同協会
3・2121)。

県書展

あすから佐

本展は漢字、かな、近代詩文、少字数、篆刻(一
前衛の6部門からなり、約1400人の会員で
最大規模を誇る書道展です。入場無料。
■佐世保展 佐世保市博物館 6月1日(日)午
瀬美術センター(同市島瀬町) 6月1日(日)午
会期 5月29日(木) 6月1日(日)
(解説のご案内)
5月29日(木)午前9時50分
▽総合解説江副景舟
▽進行奥山義治